



平成22年3月11日

各位

会社名 日立造船株式会社
代表者名 取締役社長 古川 実
(コード番号 7004 東証・大証 各第1部)
問合せ先責任者 常務取締役 総務・人事部長 神谷 明文
(TEL (06)6569-0013)

特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成22年3月11日開催の取締役会において、下記1.の事項を決議するとともに、最近の業績の動向等を踏まえ、平成22年3月期の業績予想を下記2.のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

訴訟損失引当金繰入額

当社は、ごみ焼却炉建設工事の入札において、平成6年4月から平成10年9月にかけて、当社ら5社による独占禁止法違反があったとして、平成18年6月27日付で、公正取引委員会から排除措置を命じる審判審決を受け、これを不服として東京高等裁判所に審決取消請求訴訟を提起しましたが、平成20年9月26日に当社らの請求を棄却する判決があったため、最高裁判所に上告しておりましたところ、平成21年10月6日付で上告棄却の決定があり、本件審決が確定するに至りました。

この結果を受け、発注者から当社に対する損害賠償請求訴訟等に備えるため、損失発生見込額60億円を、訴訟損失引当金繰入額として、平成22年3月期決算において特別損失に計上することといたしました。

なお、連結損益および個別損益に与える影響額は同額であります。

2. 業績予想の修正

平成22年2月10日の第3四半期決算発表時に公表した平成22年3月期通期の連結業績予想を次のとおり修正いたします。

平成22年3月期通期 連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	290,000	12,000	13,000	10,000	12.59
今回発表予想 (B)	270,000	13,000	15,000	7,000	8.81
増減額 (B-A)	△20,000	1,000	2,000	△3,000	—
増減率 (%)	△ 6.9	8.3	15.4	△ 30.0	—
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	298,605	11,678	8,990	1,448	1.82

修正の理由

売上高は、一部案件の売上時期が来期以降にずれ込むことなどにより、前回予想より減少する見込みであります。

営業利益は、環境・プラント部門の利益率改善等により、また、経常利益は、営業利益の増加に加え、持分法投資利益の改善等により、それぞれ、前回予想より増益となる見込みであります。

当期純利益は、経常利益が増益となるものの、上記1.の特別損失計上により、前回予想より減益となる見込みであります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報をもとにした仮定を前提としていますので、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上